

協働事業評価・報告書

事業名	フリースクール等学校外の学びの場の必要性の周知を目的とした 県域ネットワーク構築事業
団体名	特定非営利活動法人 鎌倉あそび基地
県協働部署名	県教育委員会教育局支援部子ども教育支援課
事業期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

1 個別事業ごとの進捗状況

事業 1	フリースクール Largo
(1) 目標	不登校の子どもたち及びその保護者・家族のために、地域におけるフリースクールとしての機能を果たし、子どもたち一人ひとりが多様な人との交流の中からやりたいことを見つけ、「その先」の学び、将来に向けての社会的自立を支援する
(2) 実績 ※事業の実施によって生じた結果を、数値等により箇条書きで記入してください。 ※この欄に入りきらない場合は、別紙も可。	・コングラントマンスリー寄付挑戦プログラムにより、31 人のマンスリーサポーターを獲得した。 ・先生とフリースクール Largo 対話の時間を対面で 2 回、オンラインで 2 回の計 4 回実施した。毎回 3 ～ 6 名程度の参加があった。 ・鎌倉市教育委員会、横浜国立大学附属小・中学校、居場所運営グループ等、計 6 件の団体視察を受け入れた。 ・団体自立に向けた事業・財源・組織の改善・戦略プロジェクト (rise プロジェクト) を月 1 ～ 2 回開催。
(3) 実績・成果に対する評価 ※実績や成果についてどのように考えているかを記入してください。	・団体視察を積極的に受け入れることで、着実に連携強化を図ることができた。小人数・対面ディスカッションによる相互理解は、大変有意義なものであった。 ・rise プロジェクトでは、クラウドファンディングの実施を通じて、団体の支援者が見える化し、自立に向けた寄付体制の確立に注力することができた。また、先進的な取組を行う全国の団体とつながることができたことは大きな成果であった。
(4) 進捗状況	ア) この事業の進捗は何% ぐらいですか。(%) ※1 年間で目標が達成できた場合に「100%」になることを基準に判断してください。 80% イ) 上記ア) のように判断した理由を記入してください。 入会者数はあまり増加しなかったが、視察やボランティア等を多く受け入れたことで、フリースクールの活動について、幅広く周知することができた。 ウ) この事業の課題と対応策 家に引きこもっていた子どもが、フリースクールに通うことで元気になると、不安の要因として学習の遅れを訴えることが多い。そのようなことから、フリースクールに心理の専門職を配置する方向で準備を進めている。

事業 2	学校、行政や地域団体との連携を推進、ネットワークづくりと情報・課題共有の機会、人材育成の機会提供事業
(2) 目標	関係各団体との連携を図ることで、フリースクール等の活動や多様な学びの場について、地域や学校により広く周知され、不登校の子どもたちの学ぶ環境を整えていく。
(2) 実績 ※事業の実施によって生じた結果を、数値等により箇条書きで記入してください。 ※この欄に入りきらない場合は、別紙も可。	・県学校・フリースクール等連携協議会の企画委員による座談会を収録し、「キミイロ」から発信した。予告編及び本編 (part1～3) の総視聴回数は 2,900 回を超えた。 ・令和 5 年度に開催された不登校相談会 (全 9 回) に参加し、来場した保護者等に「キミイロ」の周知を行った。 ・スタッフ 2 名で、連携協議会に加入している各団体を訪問し、メッセー

	ジ動画を収録・公開した。
(3) 実績・成果に対する評価 ※実績や成果についてどのように考えているかを記入してください。	・座談会動画については、「キミイロ」での公開に加え、不登校相談会の待合室で放映したり、教員研修の際の資料にしたりするなど、幅広く活用することができた。また、県内の市町村教育委員会にも周知をした結果、HPに新たに「キミイロ」へのリンクを貼っていただくなど、積極的な活用がみられた。 ・不登校相談会に参加することで、各地区の市町村教育委員会の指導主事とも交流することができ、各地区の特色や課題を知ることができた。
(4) 進捗状況	ア) この事業の進捗は何%ぐらいですか。(%) ※1年間で目標が達成できた場合に「100%」になることを基準に判断してください。 90% イ) 上記ア)のように判断した理由を記入してください。 連携協議会加入団体への取材を完了することができなかったため。 ※残り 12 団体。 ウ) この事業の課題と対応策 フリースクールを運営しながら、取材をし、動画編集と確認、「キミイロ」アップまでの一連の作業は、想定していた何倍もの時間と労力が必要だった。協働部署として、動画の内容やブログの原稿等の点検作業に尽力した。

2 協働事業を継続する上での課題とその対応策

3 負担金事業終了後の当該協働事業の見通し

ボランティア基金による協働事業は今年度で終了となるが、神奈川県学校・フリースクール等連携協議会の枠組みの中で、これまでの関係性を継続し、当該事業のさらなる充実をめざす。

4 協働事業の評価（はい・いいえ・どちらともいえない、のいずれかに○をしてください）

(1) 協働事業の成果

①	協働することで、単独で事業を行うよりも効果やメリットがありましたか。	はい	いいえ	どちらともいえない
②	事業の受益者の満足を得ることができましたか。	はい	いいえ	どちらともいえない
③	②で「はい」を選んだ場合、受益者の満足度を調べるためにどのようなことをしたかを記入してください。			
④	協働事業の成果を記入してください。 昨年度からの念願であった座談会動画の収録・公開が実現に至ったことは、県教育委員会としても大きな成果であり、不登校相談会や教員研修等、様々な場面で活用することができた。			

(2) 協働事業の協議の状況

<企画段階>

①	事業計画や目標の立て方について、団体と県とは事前の調整や協議を十分行いましたか。	はい	いいえ	どちらともいえない
②	団体と県とは対等な立場で協議を行いましたか。	はい	いいえ	どちらともいえない
③	締結した協定書は事業を効果的に実施する上で適切でしたか。	はい	いいえ	どちらともいえない

<実施段階>

①	意思の疎通を円滑にし、事業の進捗状況を確認するため、団体と県とは節目ごとにメールや電話でのやりとりや定期的な協議を行いましたか。	はい	いいえ	どちらともいえない
②	協働部署（団体）の状況や担当者の置かれている立場についての理解に努めましたか。	はい	いいえ	どちらともいえない
③	必要な情報を県と共有することができましたか。	はい	いいえ	どちらともいえない
④	協議についての課題を記入してください。 特になし			

(3) 協働事業の役割分担

①	県（団体）との役割分担は適切でしたか。	はい	いいえ	どちらともいえない
---	---------------------	----	-----	-----------

②	協働事業の実施にあたって、あらかじめ定められた役割を果たすことができましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
③	役割分担についての課題があると思われる場合は、記入してください。 特になし	

(4) 協働事業全体を通しての評価

①	全体として、団体と県とは対等な立場で協働ができましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
②	この事業の課題を解決する上で、協働という手法は有効だと思えましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
③	協働事業全体を通じて気づいた点を記入してください。 対等な立場で協働することで、お互いの強みを最大限に生かすことができ、事業を円滑に進めることができた。	

(5) 社会的認知の獲得

①	取り組んでいる事業や成果について社会に知らせましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
②	①で「はい」を選んだ場合、具体的に何を行いどんな反応があったか（無かったのか）を記入してください。 不登校相談会において、「キミイロ」のチラシを配布したり、座談会動画を放映したりした。不登校相談会当日以降、動画の視聴回数が大幅に増加した。	
③	今後に向けた課題を記入してください。 不登校相談会以外にも、周知の場面を検討していく必要がある。	

(6) 新たなネットワークの獲得

①	この事業を実施する上で新たなネットワークをつくる（広げる）必要性がありましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
②	①で「はい」を選んだ場合、ネットワークをつくる（広げる）努力をしましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
③	②で「はい」を選んだ場合、どんな努力をしたのかを記入してください。 不登校相談会では、連携協議会に加入していない団体についても、希望があればチラシ等を配架した。	
④	②で「はい」を選んだ場合、ネットワークをつくる（広げる）ことができましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
⑤	④で「はい」を選んだ場合、具体的に関係（連携）ができた機関の名称を記入してください。	

(7) 行政の施策等への影響

①	協働事業の実施により、県職員のボランティア団体等に対する認識や行政の施策等に影響を与えることができましたか。（協働部署にあっては、影響を与えられたかどうかを回答してください。）	はい・いいえ・どちらともいえない
②	①で「はい」を選んだ場合、具体的に変化や影響があったと思われることがあれば記入してください。 協働で座談会の収録を行うことにより、各団体との関係性がさらに深まり、その後に実施した連携協議会では、これまで以上に活発な議論を交わすことができた。	

(8) 費用対効果

①	事業の効果から見て、要したコストは適切でしたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
②	①で「いいえ」を選んだ場合、その理由と、今後の対応策を記入してください。	